

国分寺市にふるさとをつくる会

273号 令和6年12月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 白木 昭憲

〒185-0024 東京都国分寺市泉町 2-6-2-404

TEL: 090-6034-4616 fax: 042-324-2125

E-mail: shiraki@way.ocn.ne.jp

次期「国分寺市環境基本計画」の

パブリックコメント募集が始まります

現在、国分寺市では、第3次「環境基本計画」の来年3月発行に向けて策定中です。大筋はほぼ固まり、12月16日から1月15日の予定で、市民からの意見を乞う「パブリックコメント」の募集が行われます。

環境基本計画は、環境の保全、回復および創造に関する目標と方向性を定め、施策を総合的かつ計画的に推進するための、環境分野における基本的な計画です。これに基づいて、市の各部署が、具体的な実施計画を決定します。

本計画は、4つの基本戦略から構成されています。

戦略1は「脱炭素化と循環型社会の形成によるゼロカーボンシティの実現」、戦略2は「人と自然と多様な生きものが共生するまちの実現」、戦略3は「誰もが安全・安心で健康に生活できる住みやすいまちの実現」です。そして、戦略1から戦略3の基盤となる戦略として、戦略0（ゼロ）「国分寺の環境を次世代につなぐ基盤の形成」を定めています。戦略1は、本年3月に策定された「国分寺市ゼロカーボン行動計画」を、戦略2は、「国分寺市生物多様性地域戦略」を包含しています。

これらを横軸として、関連する環境分野である「環境学習・行動変容」「地球環境」「自然環境」「循環型社会」「生活環境」に対し、横断的に具体的な基本方針を定めています。

「環境」は、私たちの身近に迫った重要な問題です。パブリックコメントは、市民の声を市の施策に反映させる機会です。皆さんの多くの声が届くよう参加されることを期待します。

期間中はホームページで「国分寺市パブリックコメント」と検索すると入れます。

(大野 政智)



11月森の自然塾

「森のドリームキャッチャー」と「葉っぱの魚で釣り大会」

NEAL インストラクター 田中 由美子

11月の自然塾は「森のドリームキャッチャー作り」と「ひつつきむしで大漁だ！魚釣り」の2つのプログラムを行いました。「ドリームキャッチャー」は、ネイティブ・アメリカンに伝わる「悪夢から子供を守るお守り」です。ネイティブ・アメリカンの自然を大切に、互いに助け合う生き方のお話をして、製作に移りました。

予め葛の蔓でリースを作っておきました。それに子供達は毛糸で悪夢が引っかかる網を作り、ウッドビーズや鳥の羽根で飾り付けをします。それぞれが工夫して色鮮やかな作品が出来上がりました。

「葉っぱの魚で釣り大会」は、植物の種の移動方法の1つ、動物にくっつく「ひつつき虫」のお話をしました。今回使う「オナモミ」は、その1つ。種の先の曲がった棘を実際にルーペで観察しました。それから、各自がエックス山で採取した葉っぱに魚の絵を描きます。オナモミを釣り針にした、笹の茎で作った釣竿は、スタッフが用意しました。カラフルになった葉っぱの魚の先端にスポンジをつけて、魚釣り大会です。廊下にテープを貼って川に見立て、魚を放流しました。上手く引っ掛けようと、皆んな夢中になって歓声をあげ、大いに盛り上がりました。

12月行事予定

- 2日(月) 防災推進の街づくり仲間の会
井戸端会議 9:30 室内プール前
- 5日(木) 多摩に歩く会 武蔵野中央公園
9:30 JR 西国分寺駅南口噴水前
- 11日(水) 森の自然塾運営会議
9:30 恋ヶ窪公民館
- 14日(土) ふるさとの会合同幹部会議
14:00 恋ヶ窪公民館
- 15日(日) 森の自然塾 9:20 エックス山中央
- 15日(日) 環境ひろば 10:00 国分寺市役所
- 18日(水) 日吉町町内会 定例会
13:30 日吉フードセンター
- 22日(日) 防災推進の街づくり仲間の会
14:00 恋ヶ窪公民館
- 27日(金) 会報配布準備
13:30 恋ヶ窪公民館
- 27日(金) 多摩に歩く会会議(会報配布準備
終了後) 14:15 恋ヶ窪公民館



内藤・日吉地域連合防災会の防災フェスタに参加して

日吉町町内会会長 鹿島 義之

すぎのこ公園で開催された、内藤・日吉地域連合防災会の防災フェスタにスタッフとして参加しました。私は初期消火体験コーナーの担当でした。初期消火において大切なことは、まず第一発見者として、火事を大きな声で知らせることです。しかし、今の子どもや若い人たちは、なかなか大きな声を出せません。これには、訓練の中で重要な事と知り、恥ずかしがらずに大きな声を出す経験をする事が大切です。消火器の操作については、消防士さんが教えてくださいました。それ以外に、煙体験、AED 操作、緊急通報訓練、非常用電源使用訓練がありました。私は、防災訓練には何回も参加していますが、なかなか身に付きません。何度も反復することが必要です。他の皆さんも同様でしょう。これからも防災訓練を続けることが大切だと思います。



AED 操作訓練

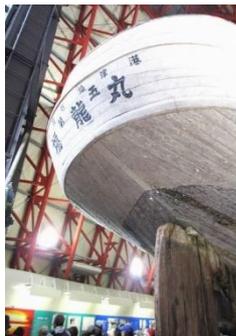
ふるさとの自然と歴史を訪ねる会

「下町で平和や自然、歴史を考える」

野沢 森生

戦後 80 年を迎えようとする時期に「平和」などについて考える施設を巡りました。まず 1954 年の「ビキニ事件」で被ばくした「第五福竜丸」展示館です。市民運動などにより夢の島に保存された施設。福島原発事故、今年の日本被団協のノーベル平和賞で「核廃絶・被害」について再認識させられるこの「展示館」の存在意義は大きいと思います。夢の島熱帯植物園を見学、深川不動堂など参詣して、東京大空襲・戦災資料センターへ。作家の早乙女勝元さんらの呼びかけで「東京大空襲を記録する会」がつくられ、東京大空襲の惨状を語り

継ぐことを願って多くの人たちの募金で設立された民営の資料センターです。東京大空襲は 1945 年 3 月 10 日に下町一帯に B29 爆撃機 279 機が来襲、32 万発、1665 トンの焼夷弾を投下、9.5 万人の命が奪われ 100 万人以上が被災したものです。東京だけでも約 100 回もの空襲を受けています。中井久夫「戦争と平和」(人文書院)に「平和は維持であるから、唱え続けなければならない」とあります。考えさせられる「フレーズ」です。



ふるさとの森自然観察会

「神代植物公園とバラを見学しよう」

大野 政智

11 月 11 日に、ふるさとの森自然観察会で神代植物公園に行きました。行きのバスが、やけに空いているなどと思って、正門まで行ったら、なんと、休園日でした。しかたがないので、植物公園の外周を回って、植物公園の深大寺門に出て、深大寺に上の方から入り、深大寺の境内を散策してから、水生植物園に向かいましたが、ここもやはり休園でした。

というハプニングで、バラは楽しめませんでした。普通では歩くことのない植物公園の外周を歩いてみたり、深大寺の境内を上から眺め、ちらほら始まった紅葉を堪能したりと、6 人の少人数で、のんびりと散策を楽しむことができました。

深大寺門前で蕎麦のお昼の予定が、時間が早かったので、団子と甘酒になりましたが、これもまた良し。早めの解散になりました。



東京都自然体験親子イベント「里山へ GO!」に協力しました

白木 昭憲

『未来の東京』戦略であり、「東京の緑をまもり・育て・活かす」施策の一つであります「里山へ GO!」が 10 月 27 日姿見の池緑地で開催され、国分寺姿見の池緑の会とともに協力しました。国分寺市にふるさとをつくる会は、植物観察、木の実等を使ったクラフト作りの企画・マニュアル及びテキスト作りから実施まで、日頃エックス山で「森の自然塾」のスタッフを務めている自然体験指導者が担当しました。募集は、東京都ホームページで行われ、東京都全域から多くの都民が応募、選ばれた 13 家族 33 名(子ども 16 名)が参加、大盛況のうちに終了しました。

東京都が実施したアンケートには、

- ・いつも通る中央線のこんな近くに、こんな自然があったとは驚き！
- ・小さな子どもに、大きなハサミを持たしてもらえたのが良かった。
- ・すごく楽しかった、クリスマスツリーも作りたい。等々

関わったスタッフに、多くの感謝の言葉を頂きました。



親子でクラフト作り

環境保全に配慮し、
人に、社会に、地球に
優しい製品及び
サービスを提供します

 **リオン株式会社**

<https://www.rion.co.jp/>

エックスヤマ
本社は X 山に位置します

自然環境保護に賛同

賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠
(長野県下伊那郡出身)

ホームページ
国分寺市に
ふるさとをつくる会
QRコード



森の自然塾スタッフ

毎月第3日曜日 エックス山

1~3年生 子ども達対象

詳しくはホームページ参照